



令和5年及び令和6年は記録的な夏季の高温により、水稲、果樹などの農作物の品質に多大な影響をおよぼしたところです。

また、本年においても気象庁の6月から8月までの3か月予報によると、平均気温は全国的に平年よりも高いと予想されています。

今回のWEB勉強会は、近年の気象状況、高温条件下での農作物の生産等に資する情報の共有を目的に開催します。



日時

- ✓ 令和7年6月24日(火) 13時00分から
- ✓ Web会議方式(Teams)
- ✓ 令和7年6月20日(金)15時00分 申込締切



内容

1. 近年の温暖化傾向、令和5、6年猛暑年が水稲品質に及ぼした影響と対策技術
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
農業環境研究部門 エグゼクティブリサーチャー 長谷川 利拡
2. 斑点米カメムシ類の被害及び防除法(特に近年問題となっているイネカメムシを中心に)－2025年版－
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
中日本農業研究センター転換畑研究領域 上級研究員 石島 力
3. 茨城県における水稲の高温対策について
茨城県 産地振興課 主任 早坂 賢将
4. 果樹における高温障害および対策技術
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
果樹茶業研究部門 上級研究員 杉浦 裕義
5. 関東農政局からの情報提供
各県水稲生産に関する情報提供、夏場の農作業安全対策について等



連絡先

関東農政局生産部生産振興課
担当者:所崎、安藤
ダイヤルイン:048-740-0126

参加申込は
こちらから→

